

みえ福祉第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社三十三総研

②施設・事業所情報

名称：員弁西保育園	種別：保育所
代表者氏名：園長 鈴木 美紀	定員（利用人数）：200名
所在地：三重県いなべ市員弁町石仏 1868-1	
TEL：0594-74-4182	
ホームページ： http://www.inabewel.or.jp/wdp/hoikuen/inabenishi/	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：平成19年9月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会	
職員数	常勤職員：9名 非常勤職員：26名
専門職員	栄養士1名 調理員：4名
施設・設備の概要	保育室8部屋、多目的ホール、調理室、職員室、休憩室、医務室

③理念・基本方針

<保育理念>

- 一人ひとりの子どもを大切に、豊かな自然の中での遊びや様々な生活体験を通じてたくましく生き抜く力を育てる

<めざす子どもの姿>

- 基本的な生活習慣を身に付け、自分から周りの友だちや自然に働きかけて深く遊びこめる子ども
- 自分で考えて行動し、最後までやろうとする強い心と身体を持った子ども
- さまざまな遊びや生活体験の中でぶつかり合い、相手の気持ちを尊重して自分たちで問題解決できる子ども集団

<保育目標>

- 一人ひとりの人権を尊重し、丁寧な関わりの中で愛着関係を形成する
- 健康な身体と豊かな心を育てる
- 自分で考えたり、工夫したり、友だちと協同しながら主体的に活動できる力を育てる

④施設・事業所の特徴的な取組

- 園舎近くの雑木林に出かけ、自然の中で一人ひとりが自分のやりたい遊びを見つけ、工夫しながら遊んでいます。そうした中で、周りの友だちを気遣い、自分を大切にする気持ちを育てています。
- 併設する子育て支援センター（なかよしひろば）の運営を通じ、就園前の子どもを持つ保護者支援や交流機会の提供を積極的に行っています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年12月5日（契約日）～ 令和5年3月31日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	1回(平成30年3月)

⑥総評

員弁西保育園はいなべ市の市街地に位置し、交通の便が良いこともあり定員200名の受入れを行う市内では最大規模の保育園です。近隣にはいなべ公園があり、園外への散歩の際には豊かな自然と触れ合うことができる恵まれた保育環境にあります。園舎は、保育室が南面を向いていることから採光にも恵まれた造りとなっており、園庭も広く、子どもたちはダイナミックに遊ぶことができます。

◇特に評価の高い点

- 送迎時やアプリを通じた連絡等、利用者とのコミュニケーションを丁寧に行っており、利用者の満足度を高めるための配慮が随所に見られました。利用者のアンケート結果においても、「職員の基本的な対応」や「入園時の説明」の項目で高い評価を得ています。
- コロナ禍の中、これまでのように地域との交流を実施することが難しい状況にありますが、園舎に隣接する雑木林での遊びや、近隣の文化財（刻限日影石）の訪問等、環境を活かして様々な工夫を凝らし、子どもたちの豊かな心を育むための取組を行っています。
- 職員が働きやすい職場環境づくりに配慮しており、シフトの調整等により各職員が希望に沿った休暇取得ができるよう努めています。
- 定例の防災訓練の結果はクラス毎に実施結果や反省点が細かく評価されています。また、ヒヤリハットの報告書も原因や経過が丁寧に記載され職員間で共有する等、リスクマネジメントに対し高い意識を持って運営していることが現地調査を通じ感じられました。

◇改善を求められる点

- 上述の通り、ヒヤリハットの報告書は大変丁寧に記載され、再発防止策もしっかりと協議・共有されていますが、それらの対策の結果や効果を検証する機会がありませんでした。今後は、年度末等の時期を定め、取組の成果を確認することが望まれます。
- 普段から利用者と積極的にコミュニケーションを図っており、アンケートの結果からもその成果が感じ取れました。今後は、園内に設けられた相談室の存在や利用方法を分かりやすく伝え、利用者がより相談しやすい環境作りを進めることが期待されます。
- 利用者のプライバシーの保護について、職員それぞれが高い意識を持っており、利用者アンケートも概ね良好な結果でした。個々の職員が気を付けている点や注意すべき事例等を明文化することで、経験の浅い職員でもしっかりとプライバシーの保護を遵守できる仕組み作りが求められます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

園での取組や、相談窓口等があることを保護者全員が知ることができるように、お便りや、メール等を通じてお知らせしていくよう努めていきます。

園の業務がスムーズに進められるようにすべてのことをマニュアル化し、職員全員が周知していけるよう徹底します。

園で評価結果を話し合い改善されるべきことは即改善するよう努めます。今後も課題を見つけながら、保護者の安心、安全と職員の資質向上に努めていくことが、継続的なサービスの向上につながると考え、最善を尽くしていきたいと思えます。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。